

# Hawke's Bay Cup 2016 (NZL)

大会名	Hawke's Bay Cup 2016	日 付	2016/4/7
場 所	Hastings (NZL)	天 候	晴れ
試 合	QF	通算結果	日本 3勝 1分

Country	RESULT				Country
日本 JAPAN	3	1Q	3	-	1
		2Q	0	-	0
		3Q	0	-	0
		4Q	0	-	0
				1	インド INDIA

Start	No.	Name	備考	
✓	1	浅野 祥代	GK	
✓	3	小野 真由美		
✓	5	柴田 あかね		
✓	6	阪口 真紀		
✓	7	中島 史恵		
✓	8	西村 綾加		
✓	10	中川 未由希	C	
	5	11	野村 香奈	
	10	12	浅井 悠由	
✓	13	及川 栞		
✓	14	永井 友理		
✓	15	永井 葉月		
	5	16	湯田 葉月	
✓	17	三橋 亜記		
		18	大家 涼子	GK
	5	19	清水 美並	
	5	20	真野 由佳梨	
	5	21	河村 元美	
監督		永井 祐司		
UMPIRE		CHURCH Amber (NZL)		

Start	No.	Name	備考	
✓	1	KAUR Navjot		
✓	3	EKKA Deep Grace		
✓	4	MONIKA		
	4	5	SONIKA	
	4	6	BARLA Punam	
	4	8	PRADHAN Mikki	
✓	11	SAVITA	GK	
		13	ETIMARPU Rajani	GK
✓	15	RANI Poonam		
✓	16	KATARIYA Vandana		
✓	17	DEEPIKA	C	
	4	18	KAUR Naneet	
✓	19	TOPPO Namita		
	4	20	RUAT Feli Hnialum	
✓	24	YADAV Renuka		
✓	26	LAKRA Sunita		
✓	28	RANI		
	4	31	MINZ Lilima	
監督		HAWGOOD Neil		
UMPIRE		KIM Yoon Seon (KOR)		

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	5	三橋 亜記	PC	1-0
JPN	6	清水 美並	FG	2-0
JPN	7	河村 元美	FG	3-0
IND	14	RANI	PC	3-1

Country	Min	Name	Action	Score

	日本	2	PC数	5	
		9	シュート数	4	インド

記載責任者：長谷部謙二  
校閲：監督 永井 祐司

## Hawke's Bay Cup 2016 (NZL)

2016. 4. 7 10:00～

日本 3  $\left( \begin{array}{c} 3-1 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \end{array} \right)$  1 インド

Hawke's Bay Cup 2016 (NZL) クォーター・ファイナルは、Bプール4位 (WR13) のインドと対戦である。

1 Q 日本のセンターパスにより試合が開始される。日本は、立ち上がりから相手陣地で積極的にプレッシャーをかけペースをつかもうと試みる。開始5分、日本はPCを取得すると、このチャンスに及川からゴール右外に走り込む三橋へ合わせ先制。さらに6分、相手コートでインドDFに野村、中川が厳しくプレッシャーをかけ、パスミスしたボールを清水が拾いゴール左下にプッシュで決め2点目を奪う。続く7分には、及川が相手ボールをインターセプトし野村へパス。これを受けた野村が右サイドから回り込み清水、河村と渡りダイレクトでゴールに押し込み追加点をあげる。14分、日本はPCを奪われ右下にヒットで決められる。

2 Q 開始直後の16分、PCを奪われる。日本は、このピンチを凌ぎカウンターを仕掛けサークル内まで攻め込むが、ラストパスが合わず相手ボールとなる。その後は、お互いに単調な攻撃が目立ち中盤での攻防が続く。サークル周辺まで攻め込むがパスがあわず前半を終了した。

3 Q インドのセンターパスにより後半戦が開始される。インドはサイドチェンジから個人技で突破しようとライン際を攻める。逆に、日本は、素早いサイドチェンジからショートパスを多用しインド陣地を攻め込もうと試みる。33分、一瞬の隙をつかれ、右サイドからセンタリングを通されると、ゴール前でタッチされるがGK浅野がセーブする。日本はインドの守備に苦戦し、少しずつドリブルが多くなる。35分、サークルへ向け打ち込まれたボールをシュートされるが浅野がセーブする。日本は、37分、38分と連続でシュートするが決めることができない。39分にはインドに、フリーでタッチシュートされ、ヒヤットとする場面もあったが失点せずに終了。

4 Q 日本はリスタートに時間がかかり、ペースをつかむことができない。48分、52分と立て続けにPCを奪われるが、粘ってピンチを凌ぐ。55分には右サイドを突破されシュートを許すが浅野が落ち着いてセーブする。何とか追加点がほしい日本は、LCからチャンスを迎えるが決めることができない。終了間際にPCを奪われるが失点することなく3-1のまま試合が終了した。

この試合に勝った日本は、セミファイナルに駒を進め、9日現地時間16時（日本時間13時）より中国 (WR5位) と対戦する。